

【平成19年3月期中間決算記者会見資料】

①契約の状況等

		2006年9月期		06年3月期	05年9月期
		06/3期比	05/9期比		
新契約年換算保険料	(百万円)	6,253	—	13.6%減	13,030
うち第三分野	(百万円)	0	—	100.0%減	293
保有契約年換算保険料	(百万円)	78,029	5.3%増	6.9%増	74,117
うち第三分野	(百万円)	7,172	7.0%減	15.7%減	7,711
保険料等収入	(百万円)	85,606	—	20.4%減	208,153
うち個人保険分野	(百万円)	80,405	—	19.9%減	194,357
うち団体保険分野	(百万円)	3,815	—	15.9%減	8,951
新契約高	(百万円)	54,064	—	47.5%減	162,783
保有契約高	(百万円)	2,529,204	5.1%減	9.1%減	2,665,417
解約・失効高	(百万円)	138,858	—	37.9%減	418,694
解約・失効率	(%)	5.21	—	2.46ポイント減	14.37

※保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険。

※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等）。

※保険料等収入は損益計算書ベース。

※保険料収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金、団体保険分野は団体保険＋団体年金の合計保険料。

※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出。

※3月期比、9月期比は増減率。

②資産の状況等

		2006年9月末		06年3月末	05年9月末
		06/3末比	05/9末比		
総資産	(百万円)	956,364	2.4%増	17.0%増	934,116
実質純資産額	(百万円)	63,353	1.9%減	74.8%増	64,567
実質純資産額／一般勘定資産	(%)	13.5	0.1ポイント減	5.7ポイント増	13.6
ソルベンシー・マージン比率	(%)	1,583.9	363.8ポイント減	493.6ポイント増	1,947.7

※3月末比、9月末比は増減率（実質純資産額／一般勘定資産およびソルベンシー・マージン比率は増減ポイント）。

③基礎利益・逆ざや

		2006年9月期		06年3月期	05年9月期
		06/3期比	05/9期比		
基礎利益	(百万円)	△ 3,267	—	28.3%減	△ 7,037

※9月期比は増減率

		2007年3月期の予想	2006年3月期の実額
逆ざや額	(百万円)	4,000	4,306

④準備金

		2006年9月末		06年3月末	05年9月末
		06/3末比	05/9末比		
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	887,515	25,687増	121,528増	861,827
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	399,768	5,334減	14,927減	405,103
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	487,746	31,022増	136,455増	456,724
価格変動準備金	(百万円)	385	21増	51増	364
危険準備金	(百万円)	6,496	1,361増	3,352増	5,134
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	3,308	319増	647増	2,989
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	—	—	—	—
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	3,187	1,041増	2,705増	2,145
危険準備積立金	(百万円)	—	—	—	—
価格変動積立金	(百万円)	—	—	—	—

※05年3月末の危険準備積立金・価格変動積立金は、利益処分後の残高を記載。

※3月末比、9月末比は増減実額。

### 含み損益

	(百万円)	2006年9月末		06年3月末	05年9月末
		06/3末比	05/9末比		
有価証券		644	715増	3,369減	1,360
うち国内株式		192	72減	35増	265
うち国内債券		1,211	1,482増	3,065減	2,693
うち外国証券		9	63減	141増	53
不動産		-	-	-	-

3月末比、9月末比は増減実額。

### 固定資産の減損処理

	(百万円)	2006年9月期		06年3月期	05年9月期
		06/3期比	05/9期比		
減損損失		-	-	-	-

### 運用実績と計画

	(百万円)	上期実績	下期計画
		国内株式	0
国内債券	36,418増	増加	
外国株等	8,940減	減少	
外国債券	10,000減	減少	
不動産	169増	横ばい	

### 資産の損益がゼロになる水準

		2006年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	13,270程度
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	1,320程度
国内債券	(%)	1.7程度
外国証券	(円)	123程度

株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出。

国内債券は10年新発国債利回り(9月末1.67%)換算し、小数点第1位まで算出。

外国証券はドル円(9月末117.90円)換算にて算出。

### 2007年3月期の業績見通し

		2007年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	290,000
基礎利益	(百万円)	8,000
保有契約高	(百万円)	2,370,000
保有契約年換算保険料	(百万円)	80,000

### 銀行との資本持ち合いについて

#### 銀行からの拠出(総額)

		2006年9月末
基金(株式)に対する拠出	(百万円)	-
劣後ローン等	(百万円)	-

銀行からの拠出の劣後ローン等は、劣後ローンおよび劣後債。

銀行からの拠出の株式は9月末の時価。

#### 銀行への拠出(総額)

		2006年9月末
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	-
劣後ローン等	(百万円)	16,995

基金拠出者以外の金額も含む。

銀行への拠出の保有している株式には、優先株を含む。(各行・グループの海外現法への出資は除く)。

銀行への拠出の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債および優先出資証券。

職員数

		2006年9月末			06年3月末	05年9月末
			06/3末比	05/9末比		
営業職員	(人)	0	-	-	1	95
内勤職員	(人)	311	4.7%増	29.6%減	297	442

3月末比、9月末比は増減率。

銀行窓販の状況

			2006年9月期		06年3月期	05年9月期	窓販開始以来実績 02年10月～06年9月
				05/9期比			
変額年金保険	新契約件数	(件)	6,115	41.3%減	17,858	10,412	50,944
	金額(収入保険料)	(百万円)	46,906	26.6%減	115,360	63,891	349,599
定額年金保険	新契約件数	(件)	-	-	-	-	-
	金額(収入保険料)	(百万円)	-	-	-	-	-

9月期比は増減率。

			2006年9月期	販売開始以来累計 05年12月～06年9月
一時払終身 (銀行窓販)	新契約件数	(件)	-	-
	金額(収入保険料)	(百万円)	-	-
一時払養老 (銀行窓販)	新契約件数	(件)	-	-
	金額(収入保険料)	(百万円)	-	-